

# 15年10月 第50回野田村仮設住宅訪問報告

2015年10月17日  
報告者：福田雅祥（函館美原）

**実施日** 2015年10月16日（金）

**参加者** 10名 鮫教会4名、青森教会3名、函館美原教会2名、八戸聖書教会1名

**持参品** お菓子・洗剤、石鹸、タオル（青森教会、函館美原教会、中部連合などから提供）、コーヒー、お茶など

去る10月16日（金）、野田村仮設住宅訪問が行われました。午前は野田中仮設で、午後は泉沢仮設で、それぞれ茶話会を行いました。また、茶話会に並行して、門前仮設に洗剤やタオルなどの日用品をお届けしました。すでに仮設住宅で暮らしている戸数は、当初の4割ほどに減っています。けれども、茶話会には、仮設を出られた方々も何名か来られています。この交わりが、大切なひと時となって定着していることを感じます。



この活動は、今回でちょうど50回目になりました。月一度のささやかな活動ですが、ここまで積み上げられて来たものの大きさも感じます。鮫教会や八戸教会をはじめ近隣教会の尽力、北海道からの応援、全国の諸教会から寄せられる支援と祈り、その一つひとつが組み合わされて、50回になったとのだと強く思います。

野田村では、最も規模の大きな城内高台団地の造成地で住宅建築が急ピッチで進んでいます。個人の住宅もあれば、公営の住宅もあります。完成して移転される方もでて来ました。そして、来春には、ほとんどの方々がそこへ移転される予定です。ひとつの新しい街ができて行く中で、そこによりコミュニティーが速やかに形作られるようにもお祈り下さい。

次回は、2015年11月20日（金）を予定しています。

